

決算特別委員会記録（第2号）

平成25年9月18日 水曜日 午前10時00分開議

蒲 生 光 男 委員長 小 関 秀 一 副委員長

出席委員（14名）

| | | | | | |
|-----|---------|----|-----|---------|----|
| 1番 | 赤 間 泰 広 | 委員 | 2番 | 梅 津 善 之 | 委員 |
| 3番 | 江 口 忠 博 | 委員 | 4番 | 今 泉 春 江 | 委員 |
| 5番 | 小 関 秀 一 | 委員 | 6番 | 竹 田 博 一 | 委員 |
| 7番 | 我 妻 昇 | 委員 | 8番 | 大 道 寺 信 | 委員 |
| 9番 | 蒲 生 光 男 | 委員 | 10番 | 町 田 義 昭 | 委員 |
| 11番 | 佐々木 謙 二 | 委員 | 12番 | 安 部 隆 | 委員 |
| 13番 | 渋 谷 佐 輔 | 委員 | 14番 | 高 橋 孝 夫 | 委員 |

欠席委員（0名）

説明のため出席した者

| | | | |
|-----------|---------------------|-----------|-----------------------|
| 内 谷 重 治 | 市 長 | 遠 藤 健 司 | 副 市 長 |
| 中 井 晃 | 総 務 課 長 | 齋 藤 環 樹 | 財 政 課 長 |
| 鈴 木 一 則 | 企 画 調 整 課 長 | 青 木 邦 彦 | 税 務 課 長 |
| 松 本 弘 | 市 民 課 長 | 梅 津 明 夫 | 健 康 課 長 |
| 松 木 幸 嗣 | 福 祉 生 活 あんしん課長 | 種 村 正 一 | 子 育 て 支 援 課 長 |
| 平 英 一 | 会 計 管 理 者 兼 会 計 課 長 | 松 木 満 | 市 民 相 談 センター所長 |
| 堀 越 俊 一 郎 | 監 査 委 員 | 加 藤 芳 秀 | 教 育 長 |
| 孫 田 邦 彦 | 農 林 課 長 | 梅 津 和 士 | 商 工 振 興 課 長 |
| 鈴 木 広 弥 | 観 光 振 興 課 長 | 宇 津 木 正 紀 | 建 設 課 長 |
| 浅 野 敏 明 | ま ち ・ 住 ま い 整 備 課 長 | 渡 部 政 明 | 上 下 水 道 課 長 |
| | 管 理 課 長 兼 | | |
| 遠 藤 敏 男 | 学 校 給 食 共 同 調 理 場 長 | 齋 藤 理 喜 夫 | 文 化 生 涯 学 習 課 長 |
| 佐 藤 孝 博 | 生 涯 スポーツ課長 | 高 橋 徹 | 選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局 長 |
| 児 玉 行 宏 | 監 査 委 員 事 務 局 長 | 鈴 木 隆 政 | 農 業 委 員 会 事 務 局 長 |
| 鈴 木 智 | 消 防 主 幹 | | |

事務局職員出席者

| | | | |
|------|--------|------|------|
| 飯澤常雄 | 議会事務局長 | 小林克人 | 補佐 |
| 鈴木和夫 | 議事調査係長 | 小川由美 | 庶務係長 |

本日の会議に付した事件

- 認 第 1号 平成24年度長井市歳入歳出決算認定について
- 認 第 2号 平成24年度長井市水道事業会計決算認定について
- 議案第58号 平成24年度長井市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について

開 議

○蒲生光男委員長 おはようございます。

これから決算特別委員会を開きます。

本日の会議に欠席の通告委員はございません。よって、ただいまの出席委員は定足数に達しております。

それでは、去る3日の本会議において決算特別委員会に付託になりました決算2件及び関連議案1件について審査を行います。

審査日程につきましては、既に配付されております会議日程表のとおりでありますので、ご協力をお願いいたします。

それでは、これから各会計決算及び関連議案の概要について説明を求めます。

認第1号 平成24年度長井市歳入歳出決算認定について

○蒲生光男委員長 まず、認第1号の平成24年度長井市一般会計歳入歳出決算について。

平 英一会計管理者。

○平 英一会計管理者兼会計課長 おはようございます。

それでは、認第1号 平成24年度長井市歳入歳出決算認定についてのうち、一般会計歳入歳出決算につきまして事項別明細書によりご説明いたしますので、決算書の49ページをお開き願います。

歳入でございます。

1 款市税は、収入済額32億3,870万494円で前年度対比4.3%の増となり、予算現額に対する収入率は100.8%、また調定額に対する収納率

は95.1%で、歳入全体に占める構成比率は24.2%となりました。不納欠損額は1,400万4,807円で前年度対比45.0%減となっておりますが、地方税法の規定に基づき処分いたしましたものでございます。また、収入未済額は1億5,286万3,658円で前年度対比14.5%減となりました。

1 項の市民税は、収入済額13億5,298万3,059円で前年度対比8.8%の増となりました。1 目個人分で3.8%、2 目法人分で29.6%の増となっております。

2 項固定資産税は、収入済額14億7,717万1,670円で前年度対比2.2%増となりました。1 目固定資産税では5.5%の減となりましたが、2 目国有資産等所在市町村交付金で153.4%の増となり、2 項全体では増となっております。

3 項の軽自動車税は、収入済額6,548万1,462円で前年度対比1.0%の増、4 項市たばこ税は、収入済額2億111万7,579円で前年度対比0.2%の増、5 項入湯税は、収入済額213万1,900円で前年度対比2.3%の減、6 項都市計画税は収入済額1億3,981万4,824円で前年度対比6.6%の減となりました。

次に、50ページをお開き願います。2 款地方譲与税は、収入済額1億5,913万7,219円で前年度対比5.7%の減、予算現額に対する収入率は96.2%であります。1 項自動車重量譲与税で8.2%の減、2 項地方揮発油譲与税で0.8%の増となっております。

3 款利子割交付金は、収入済額666万3,000円で前年度対比14.0%の減、4 款配当割交付金は、収入済額342万9,000円で前年度対比4.8%の増、5 款株式等譲渡所得割交付金は、収入済額95万3,000円で前年度対比9.1%の減、6 款地方消費税交付金は、収入済額2億7,737万4,000円で前年度対比0.8%の減、7 款自動車取得税交付金は、収入済額4,912万4,000円で前年度対比35.9%の増、8 款地方特例交付金は、988万